
青い春

愛原 恵

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

青い春

【Nコード】

N8841A

【作者名】

愛原 恵

【あらすじ】

ついに受験発表の日。志望高に向かう楓。

緊張の日

それから一週間後、いよいよ受験発表の日がやってきた。

発表前日、楓は緊張でなかなか眠れなかった。

睡眠時間は約2時間。

朝起きると、すぐく気持ちが悪かった。身支度を整え、朝食をとり、フラフラしながら合格発表を見に志望高に出かけた。

その日は雲一つない晴天で、少し風が吹いており、公園にある桜の花びらがヒラリヒラリと舞っていた。歩いて行くと、その高校を受けた受験生が、あちこちに不安の表情を浮かべながら歩いていた。

「絶対落ちてるよ」

「大丈夫だって！あんたは頭いいから」

という声が飛び交っていた。

「たとえ一生懸命がんばった人だって、落ちる人はいるんだよね」

と楓は内心想った。楓は帰りたい気持ちを押さえ、しばらく無心で歩いて行った。空を見上げると、澄んだコバルトブルー。

下を見れば、散った桜の花びらが人の足に踏まれて黒くなっていた。そうこうしているうちに、志望高に着いてしまった。楓は、緊張の面持ちで校門をくぐって行った。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8841a/>

青い春

2010年10月29日01時37分発行